

Newsにゆすあらかると

冬季生活支援費助成事業

今冬は灯油価格の高騰で、町民生活に影響していることから、低所得など一定の基準を満たす世帯に生活支援費を助成しています。既に対象と思われる世帯にはお知らせしていますが、届いていない世帯で次の要件に該当する場合は、申請をしてください。

■対象世帯（1月1日現在）／平成24年度町民税非課税世帯で、

①高年齢者世帯Ⅱ全員が70歳以上

②障がい者世帯Ⅱ身体障害者手帳（1級又は2級）・療育手帳・精神障害者福祉手帳を持っている、又は障害年金を受給している（該当者が世帯主又は配偶者、もしくは2親等以内の親族からなる世帯）

③母子世帯Ⅱ児童（平成6年4月2日以降に出生）を扶養する母子及び

父子家庭、現に扶養している世帯

■支給額／1万2千円

※対象にはならない世帯

●生活保護世帯 ●長期入院や施設入所等で1ヶ月以上世帯全員が不在と

なる世帯 ●事実上他者に扶養されている世帯

■手続きに必要なもの／印鑑、保険証等本人確認のできるもの、通帳（ゆうちょ銀行除く）

※障がい者世帯は他に、各種手帳、障害年金証書又は障害年金通知書が必要

■受付期間／3月8日（金）まで

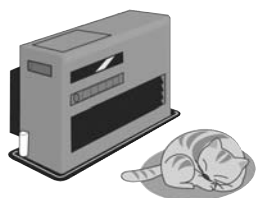
※何らかの事情により、期間内に申請できない場合は、担当係までお問い合わせください。

■お問合せ／

保健福祉課（保健福祉会館内）

高年齢者世帯Ⅱ地域包括支援センター業務係
☎ 23-01000

障がい者世帯・母子世帯Ⅱ福祉係
☎ 23-05000



引越の季節ですね



この時期、新生活を迎える方も春の模様替えをする方も、多いのではないのでしょうか。引越などでは、様々なごみができます。ごみの分別をお願い致します！
段ボール等が大量に出て、ごみステーションがいっぱいになってしまう可能性があります
エコガレージや、清掃センターのご利用などにご協力をお願い致します。

引越に出る主なごみ

新聞・チラシ・段ボール・雑誌

⇒【紐で縛って】資源ごみ又はエコガレージへ

発泡シート（白い保護シート）・緩衝材（プチプチ）・すずらんテープ

⇒もやせないごみ

冷蔵庫・洗濯機・テレビ・乾燥機・エアコン（有料）

⇒家電量販店にご相談下さい

お知らせ 前村商店（北7西4）は、閉店のためゴミ袋の取扱を行っていません

エコガレージ（南2東1）…資源ごみの搬入

水・金・土・日曜 9時～17時（祝日も可）

清掃センター（字旭279番地）☎ 22-5355

月～土曜 9時～16時30分（祝日も可）

「町内ニュースをお知らせします」

介護保険料の納め忘れはありませんか？

納めていただいた介護保険料は、介護保険制度を支える大事な財源です。忘れずに納めましょう。災害や扶養者の方の失業などで、保険料を納めることが難しい場合は、保険料の減免や猶予が受けられる場合もあります。困ったときは、お早めには志広域連合介護保険課（☎5518013）又は町保健福祉課介護保険係（☎2310500）にご相談ください。

介護保険料を滞納したら

減免や猶予を受けていないのに、保険料の滞納が続く場合、未納期間に応じて給付が一時差し止めになったり、利用者の負担が1割から3割になるなどの措置が

とられます。これを給付制限といいます。
○1年間滞納した場合
介護サービス費用の全額を自己負担（9割は後で払い戻し）（償還払い化）

○1年6カ月間滞納した場合
払い戻されるはずの給付費（9割相当分）の一部または全部を一時的に差し止めるなどの措置がとられます。滞納が続く場合は、差し止められた額から保険料が差し引かれる場合もあります（一時差止等）

○2年以上滞納した場合
本来1割である利用者負担が3割に引き上げられたり、高額介護サービス費等が受けられなくなります。（給付減額等）

水槽付き消防ポンプ自動車更新！

俱知安消防署では平成24年度事業で災害対応特殊水槽付き消防ポンプ自動車（以下、新車両）を更新いたしました。新車両には圧縮空気消火装置が搭載されています。圧縮空気消火装置とは、ユニット内で水と泡薬剤を混合した泡溶液に圧縮空気を注入し、泡を生成します。この圧縮空気を含んだ泡を、普通管鎗から放射する装置です。圧縮空気消火装置の特性は以下のとおりです。

①泡を放出することで跳ね返りによる無駄が少なくなり、壁等に付着し拡散することで広範囲の冷却効果等を生み出し、消火効率が向上し、水の使用量が少ないため、消火活動による水損を軽減させます。
②使用薬剤の主成分は石鹼です。泡消火後は、基本的に自然に生分解するので、環境への影響は非常に小さく、安全性が高い。



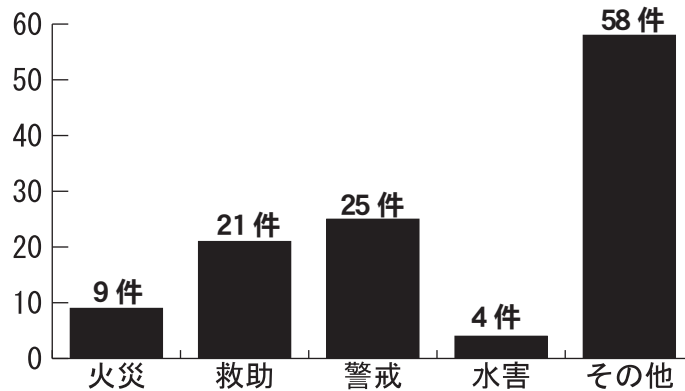
平成24年 俱知安町警防概況

☎ 図 俱知安消防署
22 1 1 0 8 9

平成24年の町内の災害出動（救急出動を除く）は、117件（前年61件）で消防職員延べ624人、消防団員157人が活動しました。

災害出動件数

※救急出動除く



火災出動

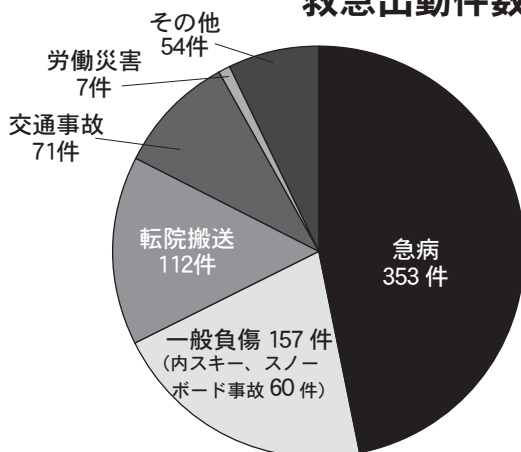
火災出動は9件あり、火災による死者が2名、負傷者が1名発生しています。

- ・建物火災 4件
- ・車両火災 2件
- ・その他火災 3件

救急出動

救急出動は754件あり、704人搬送しました。前年より109件多い出動でした。平成24年は救急出動件数、救急搬送人員ともに過去最高を記録することになりました。

救急出動件数



・急病 353件
・一般負傷 157件（うちスキー、スノーボード事故60件）
・転院搬送 112件
・交通事故 71件
・労働災害 7件
・その他 54件